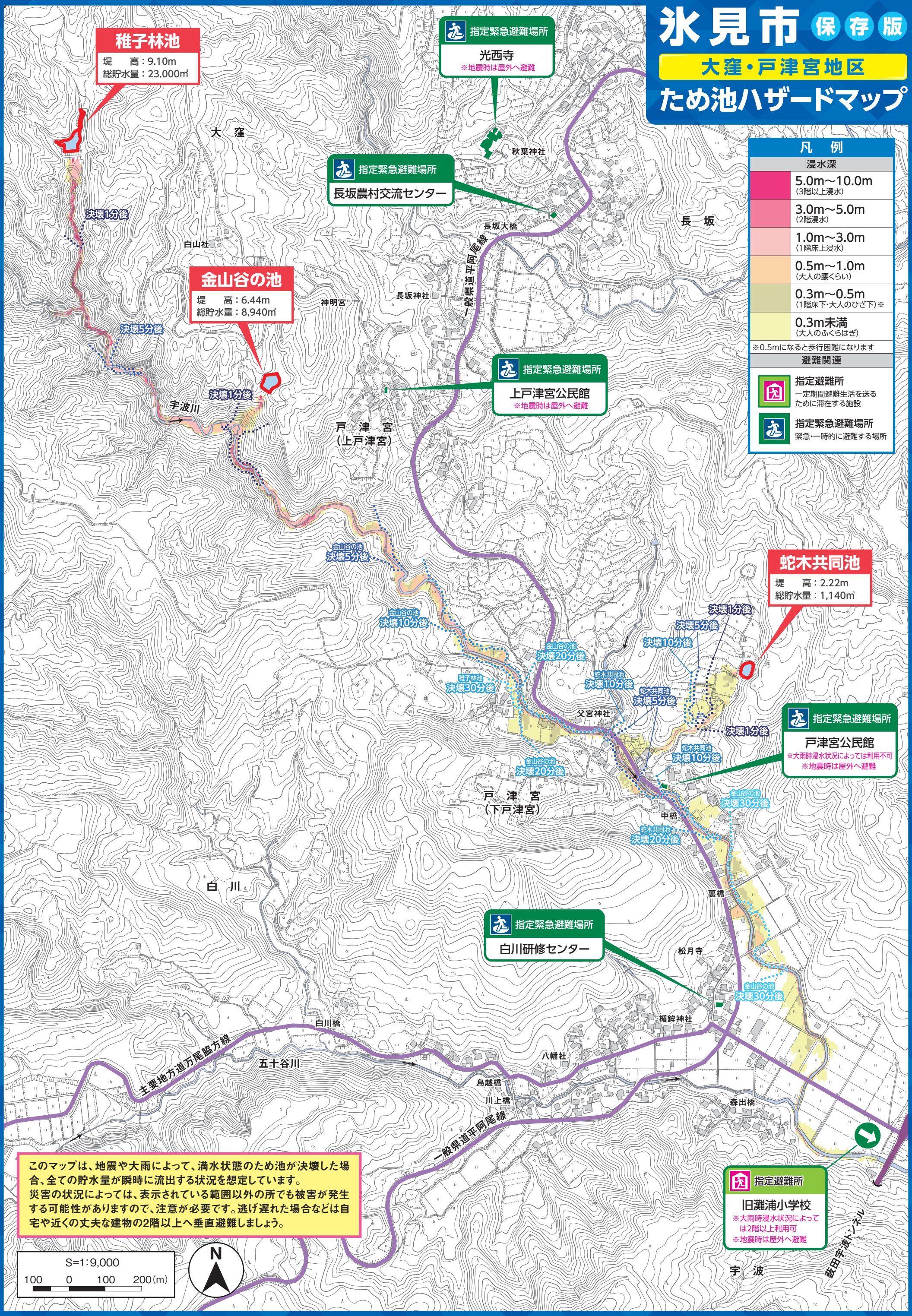


氷見市 保存版

大窪・戸津宮地区

ため池ハザードマップ

凡 例	
浸水深	
	5.0m～10.0m (3階以上浸水)
	3.0m～5.0m (2階浸水)
	1.0m～3.0m (1階床上浸水)
	0.5m～1.0m (大人の腰くらい)
	0.3m～0.5m (1階床下・大人のひざ下)※
	0.3m未満 (大人のふくらはぎ)
※0.5mになると歩行困難になります	
避難関連	
	指定避難所 一定期間避難生活を送るために滞在する施設
	指定緊急避難場所 緊急・一時的に避難する場所



このマップは、地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。逃げ遅れた場合などは自宅や近くの丈夫な建物の2階以上へ垂直避難しましょう。

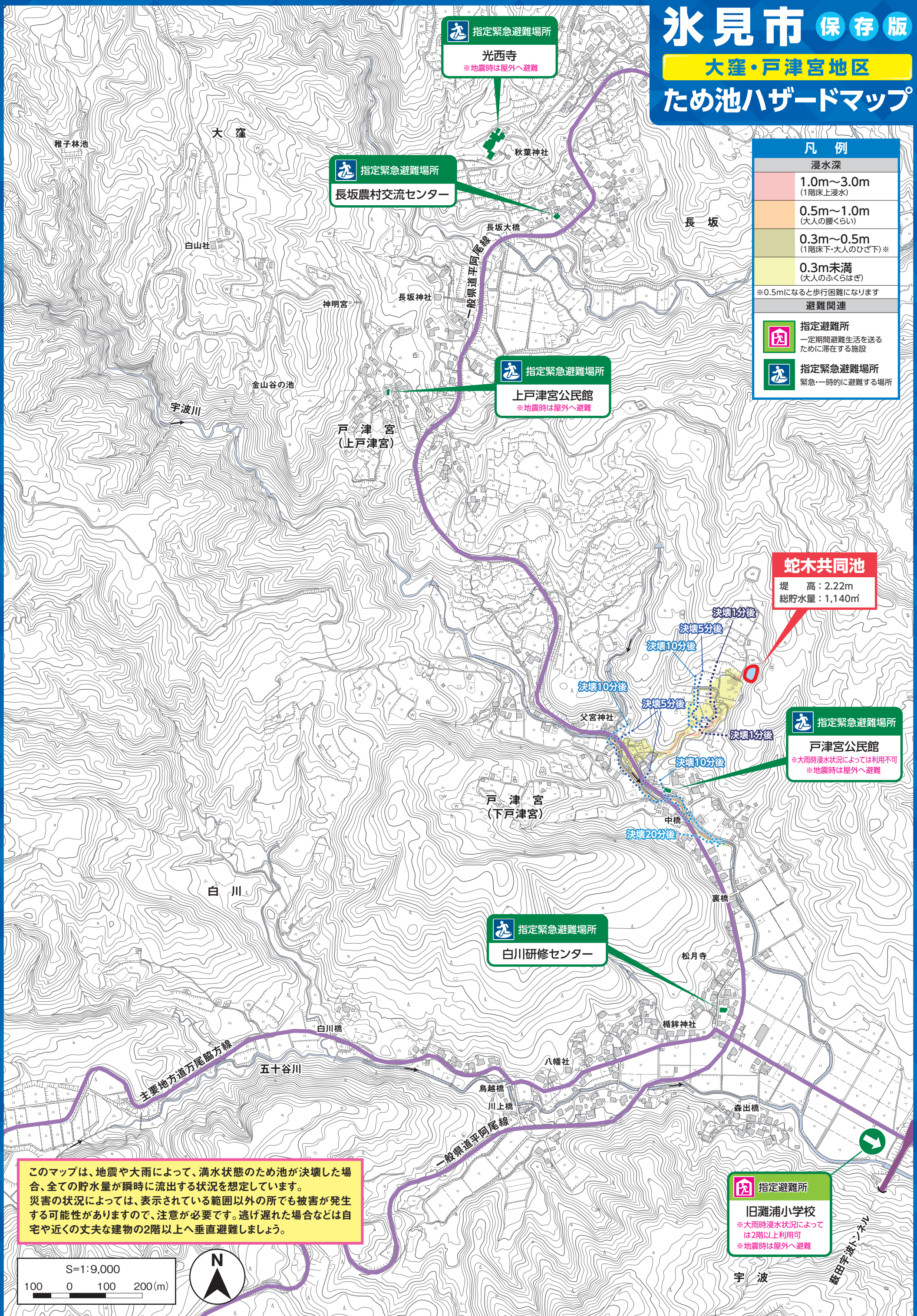
指定避難所
旧灘浦小学校
※大雨時浸水状況によっては2階以上利用可
※地震時は屋外へ避難

氷見市 保存版

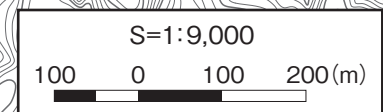
大窪・戸津宮地区

ため池ハザードマップ

凡 例	
浸水深	
	1.0m～3.0m (1階床上浸水)
	0.5m～1.0m (大人の腰くらい)
	0.3m～0.5m (1階床下・大人のひざ下)※
	0.3m未満 (大人のふくらはぎ)
※0.5mになると歩行困難になります	
避難関連	
	指定避難所 一定期間避難生活を送るために滞在する施設
	指定緊急避難場所 緊急・一時的に避難する場所



このマップは、地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。逃げ遅れた場合などは自宅や近くの丈夫な建物の2階以上へ垂直避難しましょう。



氷見市 保存版

大窪・戸津宮地区

ため池ハザードマップ

凡 例	
浸水深	
	5.0m～10.0m (3階以上浸水)
	3.0m～5.0m (2階浸水)
	1.0m～3.0m (1階床上浸水)
	0.5m～1.0m (大人の腰くらい)
	0.3m～0.5m (1階床下・大人のひざ下)※
	0.3m未満 (大人のふくらはぎ)
※0.5mになると歩行困難になります	
避難関連	
	指定避難所 一定期間避難生活を送るために滞在する施設
	指定緊急避難場所 緊急・一時的に避難する場所

稚子林池
堤 高：9.10m
総貯水量：23,000m³

指定緊急避難場所
光西寺
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
長坂農村交流センター

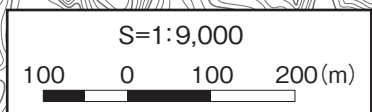
指定緊急避難場所
上戸津宮公民館
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
戸津宮公民館
※大雨時浸水状況によっては利用不可
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
白川研修センター

指定避難所
旧灘浦小学校
※大雨時浸水状況によっては2階以上利用可
※地震時は屋外へ避難

このマップは、地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。逃げ遅れた場合などは自宅や近くの丈夫な建物の2階以上へ垂直避難しましょう。

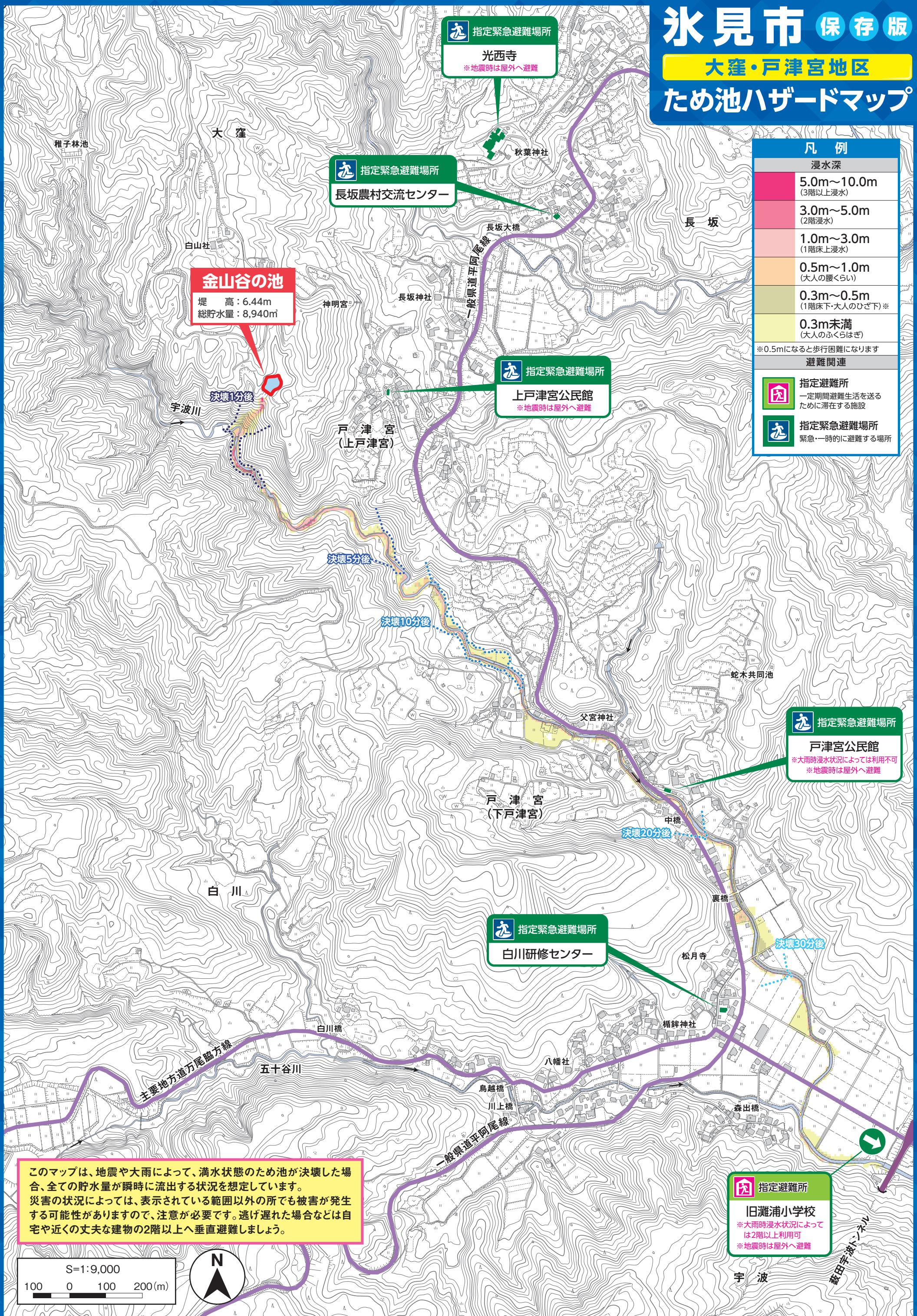


氷見市 保存版

大窪・戸津宮地区

ため池ハザードマップ

凡 例	
浸水深	
	5.0m～10.0m (3階以上浸水)
	3.0m～5.0m (2階浸水)
	1.0m～3.0m (1階床上浸水)
	0.5m～1.0m (大人の腰くらい)
	0.3m～0.5m (1階床下・大人のひざ下)※
	0.3m未満 (大人のふくらはぎ)
※0.5mになると歩行困難になります	
避難関連	
	指定避難所 一定期間避難生活を送るために滞在する施設
	指定緊急避難場所 緊急・一時的に避難する場所



金山谷の池
堤 高：6.44m
総貯水量：8,940m³

指定緊急避難場所
光西寺
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
長坂農村交流センター

指定緊急避難場所
上戸津宮公民館
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
戸津宮公民館
※大雨時浸水状況によっては利用不可
※地震時は屋外へ避難

指定緊急避難場所
白川研修センター

指定避難所
旧灘浦小学校
※大雨時浸水状況によっては2階以上利用可
※地震時は屋外へ避難

このマップは、地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。逃げ遅れた場合などは自宅や近くの丈夫な建物の2階以上へ垂直避難しましょう。

